

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 561201	災害見舞金等支給事業				主管課名	福祉課														
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	小野田 朗														
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち																			
		基本事業	経済的困窮者への支援																			
(1)事業の概要																						
災害により被害を受けた市民に対し、見舞金及び弔慰金を支給する						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)																
災害見舞金 1件… 60,000円 (家屋の全焼・全壊) 災害弔慰金 1件… 150,000円 (死亡又は死亡と推定)						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">災害見舞金及び弔慰金支給件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">災害見舞金及び弔慰金支給額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	災害見舞金及び弔慰金支給件数		件	災害見舞金及び弔慰金支給額		千円	その指標		
名 称		単 位																				
災害見舞金及び弔慰金支給件数		件																				
災害見舞金及び弔慰金支給額		千円																				
その指標																						
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		災害により被害を受けた市民に対し、見舞金及び弔慰金を支給する。 (手順)災害発生 防災安全課が福祉課へ連絡 福祉課現地確認 被災届 尾三消防へ被害状況の確認依頼 回答 見舞金支給																				
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容																				
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)																
市民						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">人口</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	人口		人	その指標					
名 称		単 位																				
人口		人																				
その指標																						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)																
被害を受けた市民に対し、見舞金又は弔慰金を支給して、被災者を救慰する。						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">災害見舞金支給件数 / 発生件数</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	災害見舞金支給件数 / 発生件数		%	その指標					
名 称		単 位																				
災害見舞金支給件数 / 発生件数		%																				
その指標																						
(4)結果(上位基本事業の意図)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)																
市民へ生活支援をする。						<table border="1"> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td colspan="2">生活保護受給世帯数</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称		単 位	生活保護受給世帯数		世帯	その指標					
名 称		単 位																				
生活保護受給世帯数		世帯																				
その指標																						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標																						
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値														
(5)の活動指標		件	2	1	2	2	2	2														
		千円	70	45	70	70	70	70														
(6)の対象指標		人	59,141	59,474	60,200	60,800	61,400	62,000														
		%	100	30	100	100	100	100														
(8)の結果の成果指標		世帯	115	96	95	95	90	90														
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	03	目	01										
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値														
事業費(決算又は予算額)		単位	70	45	270	270	270	270														
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0														
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0														
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0														
	その他	千円	0	0	0	0	0	0														
	一般財源	千円	70	45	270	270	270	270														
人件費B		千円	1,036	167	167	167	167	167														
正職員従事時間×人数		時間×人	275 × 1	45 × 1	45 × 1	45 × 1	45 × 1	45 × 1														
正職員以外の人件費		千円																				
その他費用C		千円	17																			
トータルコストA+B+C		千円	1,123	212	437	437	437	437														
単位あたりコスト		千円/ 人	0	0	0	0	0	0														
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/																				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	561201 災害見舞金等支給事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和48年7月			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			特になし		
災害により被害を受けた市民に対し、見舞金又は甲慰金を支給して、被災者を救慰するため。						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化し大規模な災害は無いが、建物火災等が発生し変化している			

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令			
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する			
					根拠法令	みよし市災害見舞金等支給条例		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	→	拡大 縮小	→	内容		
								できる できない
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	→	追加 拡充 絞込み	→	内容		
								(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	→	理由 又は 内容	最近は見舞金を支給した事例はないが、今後も災害弱者のため現状制度を維持していく。			
								(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？
	(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	→	内容				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)								ある ない
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	→	現状で適正 検討が必要	→	内容		
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？								ある ない

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						